

## 2023年度

### 二チイキッズ出水中央保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年2月1日（木）～2月29日（木）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年3月21日（木）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	保育理念目標を十分理解し、法令遵守し、子ども一人の気持ちを受け止め寄り添った温かい保育の大切さを理解し、全職員が同じ方に向かって選ばれる保育園作りをしていくようにした。
子どもの発達援助	子どもたちの笑顔がたくさん見れるように、保育士も毎日子どもたちと笑顔で接して成長と一緒に喜び。子どもたちが日々安心して生活できる環境を作り、臨機応変に柔軟な保育を実践していく。
保護者に対する支援	日々園での様子をしっかりと伝え、安心感を持てるような関りをした。保護者からの相談があった時は、保護者の思いを受け止め、子どもの成長を共に喜び合い、信頼関係を築けるようにした。
保育を支える組織的基盤	保育の質の向上を目指し、職員同士が意識向上が図れるよう、ミーティングの徹底を行った。お互いの保育観について意見し合えるような環境作りをしていく。

総評
<p>個々の発達の違いを全職員が共有し、子ども一人ひとりの気持ちに寄り添い、声かけや関りを大切にして保育に取り組むことができた。行事においては、月担当者が中心となり、打ち合わせを行い、実施後は振り返り反省を行って改善策を話し合うことができていた。</p> <p>保護者対応では、送迎時に子どもの様子を丁寧に伝え、保護者の気持ちに寄り添い、家庭と連携を密にして一緒に子育てを行い、子どもたちがおもいっきり遊び、学べる環境を整え安心して生活ができるように保護者との信頼関係を深めていきたい。</p>